

団体の名称	事業概要	交付確定額
事業名		交付決定額
妙見東自治会	住民のコミュカ向上のため、夏祭りの盛り上げとして交野市出身の人気落語家(※林家笑丸)による講演を行った。講演中に2時間の停電があり暗闇となったが、携帯電話の照明下での落語家の話術で反って大いに盛り上がる一幕もあり、住民の話題となった。	200,000 円
地域コミュカ向上事業		200,000 円
川辺町自治会	町内かわら版を発行し、回覧板以外の町情報をお伝えし防犯と防災と介護等お互い支え合えるコミュニティーの情報発信と美化運動特に清掃に力を入れました。町内初の試みでミニフェスタを開催して世代間による交流と町内の美化と見守りや啓発看板設置をする活動を行いました。	199,815 円
世代間による交流と町内の美化と見守り啓発活動		200,000 円
天野が原町連合自治会	4年ぶりに秋祭りで「飲食」を導入した形式ということで、コロナ対策以上に「衛星管理」面での対策に留意して取り組んだ。「子ども店」の運営に関しては、子どもたち自らの運営を側面からスタッフが支援する体制の充実を図った。 また、「日曜会館開放」では、「毎月第2日曜日」を固定化することで、地域の子どもたちや高齢者が開館に足を運ぶ機会が増えて、“世代を超えた交流の場”として位置づけることができ、世代間交流を大きく図ることができた。	200,000 円
令和5年度天野が原町住民活力活性化事業		200,000 円
寺みどり会 園芸部会	寺本通り周辺の南川ガーデン一帯を、年間通じて草花の植栽や草取りをして管理を行った。また、道路や側溝のゴミ拾いをして、常に綺麗な状態にし、バス停周辺の歩道わきに防草シート貼り、バス待ちや歩行者の安全確保を行った。	200,000 円
寺本通りの美化活動		200,000 円
キッズ・ハロウィンかたの実行委員会	子育て家庭の交流と市民活動の推進・啓発を目的として「キッズ&わいわい フェス」を開催した。ステージでは、市民活動団体や学校関係、および子どもたちのパフォーマンスを披露し、展示、活動紹介ブースでは、子育て世代を始めとする地域市民へ、市民活動団体や協力団体の情報を提供、イラストコンテストでは交野の文化的なブランディングとしてイラストコンテストを実施、子どもたちの遊び場として段ボール迷路(子育て家庭の交流の場づくり)を実施した。	200,000 円
キッズ&わいわい フェス		200,000 円